

NNNews 4月号

鹿行農林事務所 行方地域農業改良普及センター

Tel:0299-72-0256 Fax:0299-72-1690 担当 平松

農業学園実施状況

第6回 土づくり講座

平成28年12月13日(火)に普及センター大会議室にて土づくり講座を開催し、学園生14名が参加しました。

講座では、初めに土づくりやたい肥の効果、土づくりの基礎について、および土壌診断の意味や必要性等、土壌診断の活用法について学び、その後、たい肥の養分を測る実習を行いました。実習では、グループごとに学園生が持参したたい肥について窒素・リン酸・カリの肥料成分を分析しました。パックテストを使用して色の変化を観察し、学園生同士で積極的に意見を交わしていました。「測定方法を知ることができて勉強になった」「施肥後の土の診断等ができる、より生産に活用できると思う」等の感想が聞かれました。



第7回 農業簿記講座

平成29年2月7日(火)、8日(水)に行方市レイクエコーで農業簿記講座を開催しました。(株)ソリマチの講師がパソコン農業簿記ソフト「農業簿記10」を用いて講義を行い、「複式簿記は自らの経営状態と利益を把握することができ、更に青色申告で控除が受けられるメリットがあること」や「パソコン簿記は手書きに比べ簡単でミスが少なく済むこと」などについて説明を受けました。講義後の実習では、体験版農業簿記ソフトを用いて実際に記帳を行い、学園生間でわからない点を教え合う姿も見られました。

参加した学園生からは「簿記というものの入り口が理解できた」、「現在は手書帳簿なので、複式を使用し、控除の制度も利用していきたい」等の感想が聞かれました。



第8回 行方地域農業後継者クラブプロジェクト活動発表会

平成29年1月16日(月)に行方地域農業後継者クラブプロジェクト発表会を開催しました。

後継者クラブ「ミラクルTRICK」に所属する根田氏が「暑い夏を乗り越えろ～抑制大玉トマトの裂果対策～」と題し、灌水量の変更および遮光資材の導入による対策を行なった栽培試験の結果を発表しました。発表を聞いた農業三士からは「経営発展のために課題を見つけ、解決に向けて取り組んでほしい」等の激励がありました。

また、農業総合センターから、プロジェクト活動の事例や活動における留意点について説明を受けました。プロジェクト活動は、主体性を持ち、観察、記録をしっかり行なっていき、できることから始めていくことが重要ということを学びました。

その後行われた閉講式では、学園生がこの1年間の活動を振り返り、自身が行なった取り組みを発表しました。「家の経営も任せられるようになってきたのでしっかり学んでいきたい」、「前年までの失敗を改善していくことが出来た」など、各々が今年度の反省点や今後取り組みたいことについて考えることができました。



<平成29年度 行方地域農業学園開講のお知らせ>

普及センターでは今年度も行方地域農業学園を開催いたします！

「農業学園」は、新規就農者や新規参入者などを対象に、普及センターが開催する講座です。

講座では、講義や視察研修などを通して
農業に関する基礎的な知識を習得するとともに、
情報交換のできる仲間・ネットワーク作りを目的としています。

平成29年度行方地域農業学園開催予定表

回数	開催時期	形式	講座内容 (場所)
開講式 第1回	5月下旬	講義・実習	先進事例研修 (管内農業者宅、普及センター)
第2回	6月中旬	講義	病害虫防除・農薬講座 (普及センター)
第3回	7月上旬	講義・見学	環境保全講座 (霞ヶ浦環境科学センター)
第4回	8月上旬	講義・実習	GAP講座 (普及センター)
第5回	9月	講義・実習	学園生圃場巡回 (学園生宅圃場)
第6回	12月	講義・見学	農業機械研修 (機械メーカー等)
第7回	1月	講義	行方地域農業後継者 クラブプロジェクト発表会 (普及センター)
第8回 閉講式	2月	講義・見学	土づくり講座 (普及センター)

品目別講座

メロン経営専門講座	銚田普及センター
レンコン講座	土浦普及センター

※時期・内容等は変更になる場合があります。

- ・新しく農業を始めた方
- ・少し前に就農したが、聞いてみたい話がある方
- ・普及センターってどんなところ？とお思いの方

ぜひ農業学園に来てみませんか？

内容は、皆様のご意見・ご要望を反映させていきたいと思っております。興味のある講座だけでも構いません。お気軽にご参加ください！

